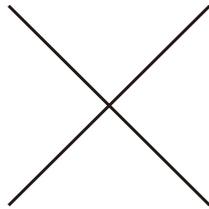


豆つぶ除草剤の散布方法

豆つぶ[®]

 クミアイ化学工業株式会社



飛助15

 mazex



ドローン
LOVES
豆つぶ

本マニュアルについて

本マニュアルは室内試験における結果を基に作成しているため、あくまで参考としてお読み下さい。散布前に必ず機械を用いて吐出量を確認し、散布量を調整して下さい。

省力拡散型粒剤の豆つぶ剤(粒径3~5mm)は、通常の1キロ粒剤とは形状が異なります。豆つぶが水面に浮いて勝手に拡がるため、1キロ粒剤のように精密な飛行ルートで散布する必要がなく、ドリフトのリスクも少ないことから、ドローン散布に適した製剤となっています。

「飛助15」PRポイント

- 6種の専用アタッチメントと30段階シャッター調整により、粒剤散布は180通りの散布パターンを実現。
- 専用アプリで散布エリアを指定するだけで、自動飛行ルートを作成。
- 大容量の25Lタンク(最大搭載重量15kg)で取り外しもワンタッチで可能。

散布終了時には、ユーザーガイドに従い機体、散布装置の清掃を行ってください。

*詳しい使用方法については、購入された代理店、整備場にご相談ください。

豆つぶ剤について気になる方は、
こちらの特設サイトをご覧ください。



飛助15製品情報はこちらから!



通常散布

パラメータ設定

初期・初・中期一発処理除草剤散布による基本設定

スリット

20 mm

シャッター開度

27-37 %

飛行速度

15 km/h

インペラ回転数

30 %

散布幅（飛行幅）

10-15 m



IM：インペラ回転数
SH：シャッター開度

通常散布

製品別 吐出量・時間

製品により豆つぶ剤の粒径が異なります。

3mm粒径：イッセン、シンゲキ 5mm粒径：アカツキ、シンズイ、ツイゲキ

パラメータ設定

スリット	20mm
シャッター開度	27-37%
飛行速度	15km/h
インペラ回転数	30%
散布幅(飛行幅)	10-15m

除草剤 初期剤

製品名	シャッター開度(%)	吐出量(g/分)	吐出量 50a分(1250g)
ショキニー250グラム	37	857	1分27秒

除草剤 初・中期一発剤

製品名	シャッター開度(%)	吐出量(g/分)	吐出量 50a分(1250g)
アカツキ豆つぶ250	37	1108	1分08秒
シンズイZ豆つぶ250	37	1061	1分11秒
イッセン豆つぶ250	27	1083	1分09秒
シンゲキ豆つぶ250	27	1051	1分11秒

除草剤 中・後期剤

製品名	シャッター開度(%)	吐出量(g/分)	吐出量 50a分(1250g)
ツイゲキ豆つぶ250	37	1050	1分11秒

中後期除草剤・本田剤を散布する場合

中後期除草剤・本田剤は散布時期に稲が大きく生長しているため、豆つぶが圃場全体に拡散するよう散布幅を10mに設定して散布します。

設定したスリット、インペラ回転数、シャッター開度にて散布すること。

通常散布

飛行ルート例

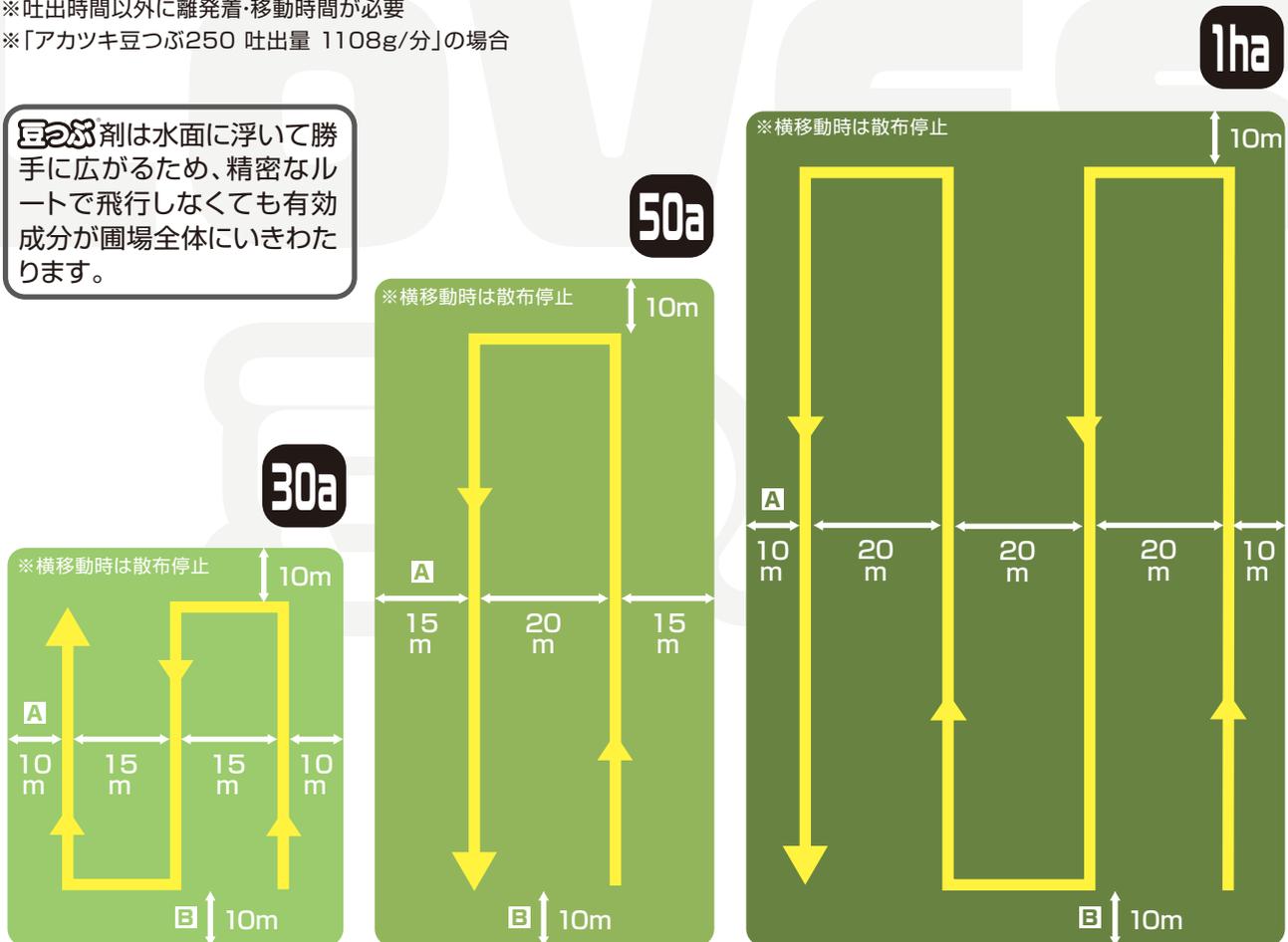
パラメータ設定

スリット	20mm
シャッター開度	27-37%
飛行速度	15km/h
インペラ回転数	30%
散布幅(飛行幅)	10-15m

圃場面積	飛行条件	およその飛行距離(m)	吐出時間※
30a (60×50m)	約1.5往復	(60-20)×3	約30秒
50a (100×50m)	約1往復	(100-20)×2	約1分10秒
1ha (125×80m)	約2往復	(125-20)×4	約2分15秒

※吐出時間以外に離発着・移動時間が必要
 ※「アカツキ豆つぶ250 吐出量 1108g/分」の場合

豆つぶ剤は水面に浮いて勝手に広がるため、精密なルートで飛行しなくても有効成分が圃場全体にいきわたります。



- A** 左右は薬剤が飛び出さないように10m以上あけるように飛行してください。
- B** 手前と奥の枕地部分はドローンと薬剤が飛び出さないように約10mあけるように飛行してください。豆つぶが残った場合はドローンを圃場中央付近に移動させて撒ききってください。

短縮ルート散布

パラメータ設定

初期・初・中期一発処理除草剤散布による基本設定

スリット

25 mm

シャッター開度

48-71 %

飛行速度

15 km/h

インペラ回転数

30 %

散布幅（飛行幅）

0-50 m



IM：インペラ回転数
SH：シャッター開度

短縮ルート散布

製品別 吐出量・時間、 飛行ルート例

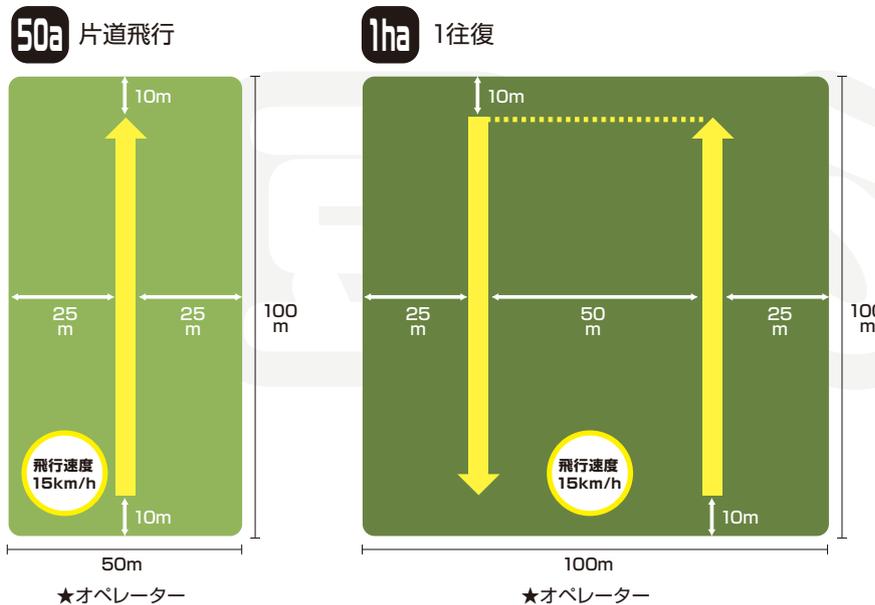
パラメータ設定

スリット	25mm
シャッター開度	48-71%
飛行速度	15km/h
インペラ回転数	30%
散布幅(飛行幅)	0-50m

除草剤 初期剤			
製品名	シャッター開度(%)	吐出量(g/分)	吐出量 50a分(1250g)
ショキニー250グラム	71	3980	19秒

除草剤 初・中期一発剤			
製品名	シャッター開度(%)	吐出量(g/分)	吐出量 50a分(1250g)
アカツキ豆つぶ250	60	4076	18秒
シンズイZ豆つぶ250	60	3964	19秒
イッセン豆つぶ250	48	4004	19秒
シンゲキ豆つぶ250	48	4064	19秒

圃場の枕地部分はドローンが飛び出さないように約10mあけて飛行してください。



一定の速度で往復、または片道飛行で散布する場合、圃場サイズによってシャッター開度が異なります。上記**剤別散布目安表**を参照してシャッター開度を設定してください。

短距離かつ短時間で散布ができるより省力的な散布方法です(中後期剤・本田剤は不可)

装置の換装、設定

装置の換装手順



- 1** タンクを取り外す前に、タンク内の粒剤の有無を確認してください。
粒剤が残っている場合は、次の方法で取り除いてください。
(A)タンクの蓋側から手作業で排出する。
(B)粒剤散布装置に受け皿(袋)を付けて、散布制御ONで排出する。
- 2** 機体からバッテリーを取り外します。
- 3** 機体と粒剤散布装置を接続するケーブルのコネクタを取り外します。
注意：コネクタ取り外し時には、バッテリーが接続されていないことを確認してください。
- 4** 粒剤散布装置の留め金を外して、粒剤散布装置を取り外します。
注意：留め金を外した際に、粒剤散布装置が勢いよく地面と接触しないように、手を添えながら作業を行ってください。
- 5** タンクを機体から外してください。タンク自体は水洗いできますが、散布装置と接続する側には金属の攪拌棒が付いているため、水洗い後の乾燥は確実に行ってください。
- 6** 散布装置の方は水洗いできません。刷毛等で残留物を取り除いた後、やわらかい布で水拭き、乾拭きを行ってください。

各スリットの
サイズ別用途



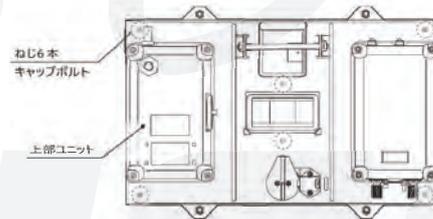
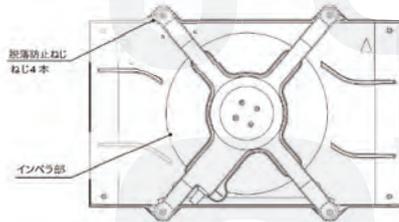
散布装置の メンテナンス

シャッター部の分解掃除

散布終了後にシャッター内部に粒剤が残っている場合は、刷毛等を使用して掃除してください。
内部に水が浸入すると故障の原因となりますので、水洗いは行わないでください。

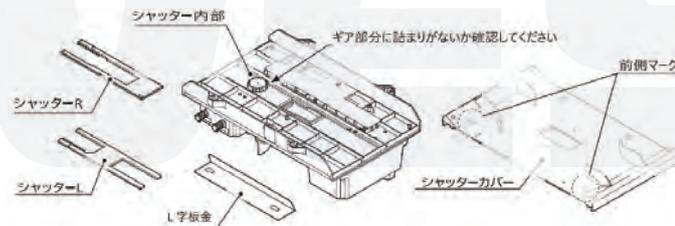
※コネクタを抜き差しする際はコネクタに無理な力がかからないようまっすぐ抜き差ししてください。

- 1 本体を裏返しインペラ部を固定しているねじ4本(M4×15)を本体から外し、インペラ部を取り外してください。
※ねじは脱落防止ねじです。インペラ部から抜き取らないでください。
- 2 ねじ6本(M3×10)を外し、上部ユニットを取り外してください。



- 3 シャッター内部や各部品を刷毛等を使用して毎回掃除してください。

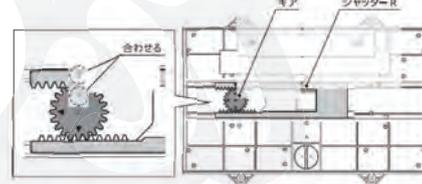
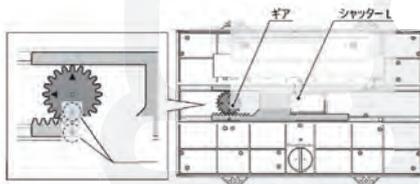
注意
シャッター内部は水洗いを行わないでください。
内部に水が浸入すると故障の原因となります。



- 4 組み付けは逆の手順で組み付けてください。
※ねじ締めトルク0.8[N・m]

シャッターL/Rの組み付け時の注意

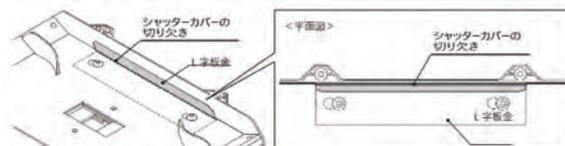
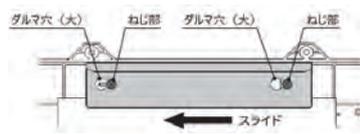
- 1 シャッターLの▲とギアの▼を合わせて取り付けてください。
- 2 シャッターRの▼とギアの▲を合わせて取り付けてください。



L字板金の組み付け時の注意

- 1 ダルマ穴(大)にねじ頭を通して横にスライドさせてください。
- 2 シャッターカバーの切り欠きにL字板金が入るようにしてください。(L字板金にガタツキがある程度に固定してください。)

重要
L字板金がねじ頭の上に乗
り上げて組まないこと。



飛助15製品情報はここから！

